


様式1 厚木市報道資料		発 信 日
 (制度、その他一般等)		令和6年3月19日
災害対応用重機と消防訓練用ユニットの整備について		
1	概 要	<p>土砂災害や大規模地震への対応力を強化するため、北消防署睦合分署に災害対応用の重機と倒壊建物を想定した救助訓練が可能となる消防訓練用ユニットを整備しました。</p> <p>※本日の定例記者会見終了後、記者の皆様取材していただける訓練を実施します。</p> <p>【時間】 14時～14時30分</p> <p>【場所】 睦合分署（三田1475-1）</p>
2	背 景	<p>土砂災害や大規模地震などにより、消防活動上支障となる土砂や倒壊した建物の屋根などを排除し、迅速に負傷者を救出するとともに、建物の倒壊により狭いスペースから逃げ遅れた負傷者を救出するための高度な技術と知識を備えた隊員を養成するために整備しました。</p>
3	PRしたい内容、セールスポイント、前回との違いなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対応用重機は、小型で機動性に優れ、先端部分はバケットからフォーククロー（つかみ装置）に切り替えられるため、土砂の排除や倒壊建物の屋根の排除などが可能となり、迅速に負傷者の救助活動ができます。</li> <li>・消防訓練用ユニットは、倒壊した建物を想定した実践的な訓練を実施できるものです。</li> </ul>
4	予 算	<p>災害対応用重機＝5,360,000円</p> <p>消防訓練用ユニット＝6,160,000円</p>
5	他市の状況	<p>災害対応用重機は県央地区で初。</p> <p>消防訓練用ユニットは、神奈川県と相模原市が整備。</p>
6	添付資料	災害対応用重機と消防訓練用ユニットの概要
7	本資料の問合せ先	部課名 消防本部 管理課（課長 小島 伸幸）
		電話 （046）223-9374

## 災害対応用重機及び消防訓練用ユニットの整備について

大規模地震や土砂災害に対応するため、北消防署睦合分署に災害対応用重機及び消防訓練用ユニットを整備しました。

災害対応用重機は、小型で機動性に優れ、消防隊員の進路や活動スペースを確保することに適しており、迅速に負傷者を救出することができます。また、消防訓練用ユニットは、倒壊した建物を想定したもので、狭いスペースから逃げ遅れた負傷者を救出するための実践的な訓練ができます。

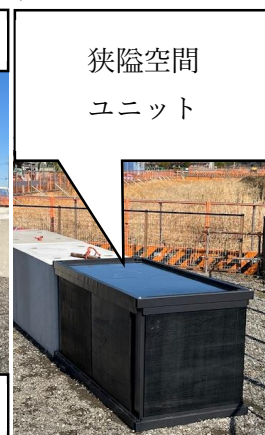
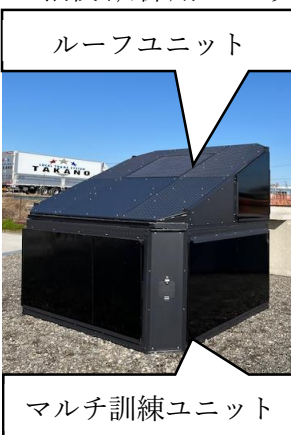
災害対応用重機：県央地区では初の導入となる。

消防訓練用ユニット：県内では、神奈川県と相模原市、厚木市が導入している。

### 《災害対応用重機》



### 《消防訓練用ユニット》



ヤンマー建機(株) 2.5 トンクラス  
後方超小旋回ミニショベル VI0 25-6